

2014年3月14日

## スマートフォン・タブレット用カバーガラス 新ブランド<Dinorex™>誕生

日本電気硝子株式会社（本社:滋賀県大津市 社長:有岡雅行）は、スマートフォン・タブレット用カバーガラスに使用される化学強化専用ガラスの新ブランド<Dinorex>（ダイノレックス）を立ち上げました。3月18日から中国・上海で開催される「FPD China 2014」（於:上海新国際博覧中心）への出展を皮切りに、全世界で積極的な販売展開を図っていきます。

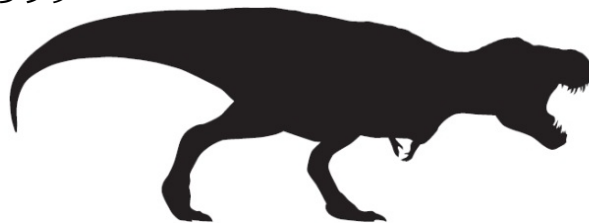
当社は、昨年、当該カバーガラスの新製品を市場に投入し、本格販売を開始しましたが、更なる拡販には、タッチパネルメーカーやエンドユーザーを意識した認知度向上が重要と考え、今般、従来の呼称（T2X）を統一し、新たなブランド<Dinorex>を立ち上げることにいたしました。

<Dinorex>は、“恐竜の王”という意味を持たせた造語です。これは、ワレやキズに対する本製品の「強さ・頑丈さ」を最強の恐竜として知られるティラノサウルスのイメージに例え、かつ聞き手の耳に残る語感を重視し名づけたものです。

カバーガラスの需要は、タッチパネル市場の拡大とともに、今後更なる増加が見込まれます。当社は、現在、高品位アルミノシリケート系カバーガラスの市場で世界シェアの約1割を有していますが、<Dinorex>ブランドをスマートフォンやタブレット、タッチパネル市場に浸透させ、次年度は世界シェアの2割を獲得すべく、より積極的な販売を展開してまいります。

### <新ブランドの概要>

- |                |  |
|----------------|--|
| 1. 対象製品        | スマートフォン、タブレット用などのカバーガラス<br>(化学強化専用ガラス)           |
| 2. ブランド名       | <Dinorex> (ダイノレックス)                              |
| 3. 名前の由来       | 「Dinosaur (恐竜) + Rex (ラテン語で「王」の意味)」を<br>組み合わせた造語 |
| 4. ロゴおよびキャラクター |  |



# Dinorex™

## 【 参考資料 】

### ① <Dinorex> のラインアップと特長

#### ◆ T2X-1 (高強度カバーガラス)

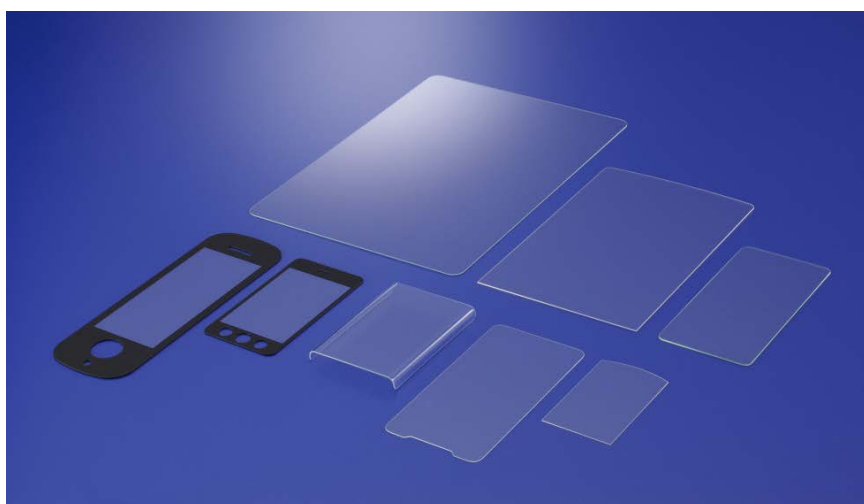
既存品と比べて化学強化のプロセス時間を大幅に（約 25%）短縮できるため、強化ガラスそのものの生産性向上に大きく寄与。一方、強化ガラスに求められる強化性能（耐傷性能・耐衝撃性能）は高水準を維持。すでに複数の大手ブランドのスマートフォン、タブレットのカバーガラスに採用されている。

#### ◆ T2X-0 (タッチセンサー一体型カバーガラス)

強化特性を精密にコントロールでき、タッチパネルの薄型化や生産性向上に対応したガラス。大型サイズのまま化学強化し、その後、複数のタッチセンサ回路を形成してから必要な形状に切り出せる。現在、最大 G6 サイズ（1,500 x 1,850 mm）まで、厚さは 0.4 mm まで対応可能。

いずれもオーバーフロー製法のメリットを活かした幅広い板厚対応が可能。また、ガラス自体が無色なうえ、既存品と比べ極めて高い光透過率を有しているため、スマートフォンやタブレット等のスマートデバイスの高画質化に伴う色再現性に最適。

### ② 製品写真



(リリース内容に関するお問い合わせ先)

日本電気硝子(株) 総務部 広報担当

電話：077-537-1861

(製品に関するお問い合わせ先)

日本電気硝子(株) ディスプレイ営業統括部

電話：06-6399-2711